

8. 資料

8.1 岐阜大学附属図書館の年表

- 明 16.4 岐阜県華陽学校に附属書籍館を設置した。
- 大 13.4 岐阜高等農林学校に図書館を設置した。
- 昭 18.4 岐阜県立高等工業学校に図書館を設置した。
- 昭 18.4 岐阜師範学校に図書室を設置した。
- 昭 19.4 岐阜高等農林学校が岐阜農林専門学校に改称したのに伴い、岐阜農林専門学校図書館となった。
- 昭 20.2 岐阜県立高等工業学校は、その後岐阜県立工業専門学校、岐阜工業専門学校と改称したのに伴い、岐阜工業専門学校図書館となった。
- 昭 22.6 岐阜県立医科大学予科の設置に当たり、図書館が発足した。
- 昭 24.4 岐阜工業専門学校が岐阜医工科大学工学部に改称したのに伴い、岐阜医工科大学工学部図書館となった。
- 昭 24.5 昭和24年法律第150号国立学校設置法の公布により、旧制の岐阜師範学校、岐阜青年師範学校及び岐阜農林専門学校を包括して、学芸学部及び農学部からなる岐阜大学が設置され、附属図書館（本館、学芸学部分館及び農学部分館）を設置した。なお、本館は農学部分館内に併置した。
- 24.8 初代館長に由水篤次郎附属図書館長が就任した。
- 昭 25.3 岐阜大学図書館規程，同図書館委員会規程、同図書館規則を制定した。
- 25.4 岐阜医工科大学が岐阜県立大学に改称したのに伴い、附属図書館本館、工学部図書館、基礎図書分室を設置した。
- 25.12 初代学芸学部分館長に木船正雄文部教官、農学部分館長に渥美樟雄文部教官が命ぜられた。
- 昭 26.1 初代事務長に内田孫三文部事務官が就任した。
- 26.4 図書館長及び同分館長選考内規を制定した。
- 26.2 本館に庶務係、司書係を設置した。
- 昭 27.4 岐阜県立大学工学部が国に移管され、岐阜大学工学部として発足、工学部分館を設置した。
- 27.4 岐阜大学附属図書館委員会規則を制定した。
- 昭 28.4 初代工学部分館長に小出保次文部教官が就任した。
- 昭 29.5 岐阜県立大学附属図書館が岐阜県立医科大学附属図書館に改称した。
- 29.12 工学部農学部合同図書館の位置について那加校地東門に設立することを評議会です承した。
- 昭 30.1 『雑誌目録欧文編（昭和29年12月現在）』88タイトルの所蔵目録を学芸学部分館で発行した。
- 30.2 『List of Foreign Periodicals（Dec.,1954）』189タイトルの所蔵目録を農学部分館で発行した。
- 昭 31.1 工学部の那加キャンパスへの移転（昭和29.9）に伴い、農学部構内に工学部分館（木造2階建307㎡）の一部を建設した。

- 昭 32.5 学芸学部分館で『内外雑誌目録（昭 32 年 4 月 1 日現在）』として購入雑誌の目録を発行した。和 144 タイトル、洋 139 タイトル
- 昭 34.4 工業短期大学部が併設され、工学部分館を共用した。
- 34.4 『岐阜大学附属図書館寄贈印刷目録第 1 号』を刊行した。（～第 18 号 [昭 39.9]）
- 昭 36.1 『岐阜大学学術雑誌目録 昭和 35 年』を学報 93 号別冊として発行した。
- | | 和 | 洋 | 計 |
|--------|-----|-----|-----|
| 学芸学部分館 | 197 | 83 | 280 |
| 農学部分館 | 94 | 80 | 174 |
| 工学部分館 | 31 | 68 | 99 |
| 計 | 322 | 231 | 553 |
- 36.3 工学部分館に学生閲覧室、会議室、複写室、宿直室等（木造 396 m²）及び書庫（鉄筋 3 階建 481 m²）を新・増築した。
- 36.10 農学部分館と工学部分館を統合し、農・工学部分館（工学部分館の建物を使用）に改称した。なお、本館は農・工学部分館内に併置した。
- 昭 37.3 学芸学部分館（鉄筋 3 階建 2,333 m²）を建設した。
- 昭 38.4 本館、学芸学部分館及び農・工学部分館の事務組織を確立し、各分館に図書係を設置した。
- 38.6 指定図書制度実施計画について図書館委員会で承認された。
- 昭 39.9 農・工学部分館で指定図書（355 冊）を配架して閲覧に供した。
- 昭 40.4 教養部が設置され、学芸学部分館を共用した。
- 40.4 岐阜県立医科大学が国に移管され、岐阜大学医学部として発足（昭 39.4）、医学部分館（旧病院外来棟 4 階）を設置した。
- 40.4 本館の庶務係を総務係と改称した。本館並びに 3 分館の人事管理、経理事務機構等が一本化した。
- 40.9 特別設備費で電子複写機及びマイクロフィルム撮影機が認められた。
- 昭 41.1 大学の統合と図書館の立場について委員会で検討した。
- 41.4 学部名称の変更により、学芸学部分館を教育学部分館と改称した。
- 41.5 指定図書購入費（314 万円）が文部省より配分された。
- 41.10 大学図書館視察委員（3 名）が本館及び分館を視察した。
- 昭 42.3 岐阜大学図書館規則を廃止した。
- 42.4 岐阜大学附属図書館利用規程を制定した。
- 42.4 岐阜大学附属図書館文献複写規程を制定した。
- 42.5 昭和 41 年度に引き続き指定図書購入費（314 万円）が文部省より配分された。
- 昭 43.3 農・工学部分館に指定図書室、新聞閲覧室等（木造 106 m²）を増築した。
- 43.10 岐阜大学附属図書館寄贈図書評価基準の規程を施行した。
- 昭 44.3 『岐阜大学雑誌目録 欧文篇 1969』を刊行した。
- 44.3 工業短期大学部図書室の設置を承認（農・工学部分館運営委員会）した。
- 44.4 教育学部分館を長良分館に、農・工学部分館を那加分館に改称した。
- 44.6 統合に伴う図書館増築の専門委員会の結成を承認した。
- 昭 45.3 『岐阜大学雑誌目録 和文篇 1970』を刊行した。
- 45.10 長良分館で国立国会図書館の印刷カードによる目録作成を開始した。
- 昭 46.3 那加分館に教官閲覧室、雑誌閲覧室、特許資料室、製本印刷室等（木造 179 m²）を増

- 築した。
- 昭 47.2 医学部分館の様様替えと一部拡張をした。(総面積 644 m²)
- 昭 48.4 図書目録の図書記号を統一して著者標目の頭 3 文字に統一した。
- 48.11 本館の司書係を整理係とし、新たに参考調査係を設置した。
- 48.11 第 394 回評議会において図書館長が正式メンバーになることが承認された。
- 昭 49.5 図書館の将来計画について検討した。
- 49.10 第 45 回日本医学図書館協会総会を医学部分館が当番校として開催した。
- 昭 50.6 長良分館において、学内共用機 FACOM230-28 による電算機の学習・試行に着手した。
- 50.8 長良地区外国雑誌目録(収録雑誌 476 点)を出力した。
- 50.10 『外国雑誌 1977 年発注リスト』を出力した。
- 昭 51.7 電算化プロジェクト・チームを発足した。
- 51.12 データ作成機(カシオ・シグマ 910)を長良分館に設置した。
- 昭 52.4 データ作成機(カシオ・シグマ 910)による図書の受入・支払・目録業務を長良分館で開始した。
- 52.11 『岐阜大学雑誌目録 欧文篇 1977』を刊行した。
- 昭 53.8 医学部分館が附属病院旧外来診療本館取り壊しに伴い、中病棟 1 階に図書館を移転した。
- 53.10 日本科学技術情報センター - の情報検索サービス (JOIS) の利用を医学部分館で開始した。
- 昭 55.4 パソコン(カシオ V-900)を設置し、図書、雑誌受入・整理業務をデータ作成機(カシオ・シグマ 910)から切り替えた。
- 55.4 新図書館移転に向けて開架図書(6 万冊)の遡及入力を開始した。
- 昭 56.3 医学部分館(鉄筋 4 階建 1,729 m²)を建設した。
- 56.3 『岐阜大学雑誌目録 和文・欧文篇 1980』を刊行した。
- 昭 57.3 岐阜大学の統合移転計画に基づき、本館及び那加・長良分館を統合する附属図書館(本館、鉄筋 3 階建 6,385 m²)を現在地に建設した。
- 昭 57.6 ブックディテクションシステム装置を本館に設置した。
- 57.8 開架図書に OCR 登録番号ラベルを張り付けた。
- 57.9 本館及び那加分館を移転し、時間外開館(月～金 20:00 まで、土 16:30 まで)を実施した。
- 57.10 那加分館を廃止した。
- 57.11 那加分館の廃止に伴い、同分館の図書係を附属図書館(本館)の閲覧係に改組した。
- 昭 59.4 長良分館を移転し、業務を開始した。
- 昭 59.6 情報処理センター(FACOM M-360)の TSS で図書・雑誌システムを開発した。
- 59.6 長良分館を廃止した。
- 59.7 本館の整理係を整理第一係及び整理第二係に改組した。
- 59.10 閲覧システムを稼動した。
- 59.10 今西文庫を本館特別閲覧室に設置した。
- 昭 60.1 オンライン閲覧目録(OPAC)検索システムを稼動した。
- 60.4 研究用図書(9 万冊)の遡及入力を開始した。
- 60.12 『岐阜大学雑誌目録 欧文篇 1985』を刊行した。
- 昭 61.9 米国ダイアログインフォメーション社の情報検索(DIALOG)の利用を医学部分館で

開始した。

- 61.12 『岐阜大学雑誌目録 和文篇 1986』を刊行した。
- 昭 62.12 学術情報センターと接続した。
- 昭 63.4 学術情報センターの目録・所在情報システムサービスの利用を開始した。
- 63.12 『岐阜大学雑誌目録 欧文篇 1988』を刊行した。
- 平 元.1 学術情報センターへの一部所在登録を開始した。
- 元.7 資料選定委員会を設置した。
- 平 2.4 本館に専門員を設置した。(分館図書係長兼任)
- 2.4 本館の貸出冊数を変更し、教官・院生 7(旧 5 冊)、学生 5 冊(旧 3 冊)とした。
- 2.4 早野文庫、岩田文庫を本館 3 階閲覧室に設置した。
- 2.6 館報『寸胴』創刊号を発行した。
- 2.10 CD-ROM 版 MEDLINE を医学部分館に導入した。
- 2.12 『岐阜大学学術雑誌目録 和文篇 1990』を 2 分冊で刊行した。
(学術情報センターの個別版出力データを利用する。)
- 平 3.12 『岐阜大学学術雑誌目録 欧文篇 1991』を 2 分冊で刊行した。
- 3.9 自己評価検討委員会を設置した。
- 3.11 本館・分館に入退館システム装置を導入した。
- 平 4.1 CD-ROM 版医学中央雑誌を医学部分館に導入した。
- 4.2 附属図書館専用電算機 (FACOM K650/Si20) を導入し、新システム (ILIS) に切り替えた。
- 4.3 図書館と情報処理センター間を光ケーブル (10Mbps) で接続した。
- 4.4 図書館利用のアンケート調査 (教官対象) を実施した。
- 4.4 学術情報センターの ILL (図書館間相互貸借サービス) の利用を開始した。
- 4.6 完全週休 2 日制の実施に伴い、土曜開館 (9:00 ~ 12:00) を開始した。
- 平 5.7 学内情報ネットワーク (LAN) に接続した。
- 5.10 図書館利用のアンケート調査 (学生対象) を実施した。
- 平 6.3 自己点検評価を『明日をめざす岐阜大学』のなかで報告した。
- 6.6 附属図書館に部課制を設置し、事務組織を情報管理課専門員 (専任) 及び 3 係 (総務係、資料受入係、目録情報係)、情報サービス課 3 係 (閲覧係、参考調査係、分館図書係) に改組した。
- 6.6 学内 LAN を利用し、UNIX ファイルサーバー (S-4/10 モデル 51) による MEDLINE (医学文献データベース) の情報提供サービスを医学部分館で開始した。
- 6.7 土曜開館のサービス内容の改善、サービス時間の変更 (本館 12:00 ~ 16:00、分館 13:00 ~ 17:00) をした。
- 6.7 本館の月曜日の開館時間を 2 時間延長し、22 時までとした。
- 6.9 医学部移転に伴う医学部分館設置を検討するワーキンググループを組織した。
- 6.10 学術情報センターの学術雑誌目次速報データベース形成業務に参加した。
- 6.12 メディカル・メディア・センター新営構想中間報告 (第一次報告書) をまとめた。

- 平 7.3 メディカル・メディア・センター新営構想が医学部将来計画委員会で了承された。
- 7.3 メディカル・メディア・センター新営構想が医学部教授会で承認された。
- 7.5 コイン式複写機を医学部分館に設置した。
- 7.7 文部省学術情報課へMMC新図書館構想の説明をした。
- 7.10 ワークステーションによるUNIX版OPACシステムを導入した。
- 平 8.3 MMC新営構想（第二次報告書）をまとめた。
- 8.4 留学生用図書コーナーを本館に設置した。
- 8.8 図書館ホームページを開設（仮運用）した。
- 8.8 OPACをホームページで公開した。
- 8.11 土曜開館のサービス内容の改善，サービス時間の変更（本館10:00～16:00、分館11:00～17:00）をした。
- 本館の火曜日の開館時間を2時間延長し、22時までとした。
- 8.12 教官寄贈図書展示コーナーを本館に設置した。
- 平 9.1 医学部分館に自動入退館管理システムを導入し、閉館後の資料の利用を図った。
- 9.1 貴重図書奈良絵本「小しきふ」をフォトCD化した。
- 9.2 総合情報処理センターシステムの一部として、図書館システムをすべてUNIXワークステーションに移行した。
- 9.3 自己評価報告書『岐阜大学附属図書館の改革の方向性』を刊行した。
- 9.4 Web版図書館OPACをホームページから提供した。
- 9.4 CA on CDのネットワーク利用を開始した。
- 9.8 集密図書（本館）の遡及入力を開始した。
- 9.10 身障者用入退館モニターシステムを本館に導入した。
- 9.11 雑誌記事索引CDのネットワーク利用を開始した。
- 9.11 貴重図書奈良絵本「小しきふ」をホームページで公開した。
- 平 10.1 プリペード式複写機を本館に設置した。
- 10.1 図書館ホームページを岐阜大学公式ホームページにリンクした。
- 10.3 カラースライド作成機（コンピューター・グラフィックス・システム）を本館に設置した。
- 10.10 岐阜大学学位論文（要旨），科学研究費補助金研究成果報告書（前書き等）岐阜大学関係分をデータベース化し，ホームページから提供した。

8.2 図書館関係雑誌リスト

館長および図書館職員間で回覧している雑誌一覧を下に紹介。

図書館雑誌、日本図書館協会 発行。

情報の科学と技術、情報科学技術協会 発行。

学術の動向、学術の動向編集委員会（日本学会会議 編集協力）

大学と学生、文部省高等教育局学生課編。

びぶろす、国立国会図書館・図書館協力部編集。

国立国会図書館月報。

情報管理、科学技術振興事業団 科学技術情報事業本部（JICST）。

図書館界、日本図書館研究会。

教育と施設、（文部省）文教施設協会。